

TOKYO働き方改革宣言

ワーク・ライフ・バランスを推進し、従業員が生き生きと健康に働ける健全な職場環境を実現する。

令和2年2月7日
株式会社リーズ

目標

働き方の改善

繁閑による残業時間の発生をなくすため、業務や顧客に関する情報共有体制を改善して生産性を向上し、全員の定時退社週4日を目指す。

休み方の改善

多様な休暇制度を設けて休暇取得促進を図り、年次有給休暇取得率70%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

定時退社に向けた個人別の業務スケジュールを作成する。
労働時間削減のための業務プロセス・情報共有体制の改善の検討会を定期的を開催する。
全体会議の際に労働時間の状況について報告を行う。

休み方の改善

従業員別に年間の年次有給休暇取得計画を策定する。
朝礼等を通じ年次有給休暇取得の勧奨を行うとともに、人事評価にワーク・ライフ・バランスについての項目を導入すべく検討を開始する。
新たな休暇制度(誕生日休暇制度)の導入により、休暇取得の意識啓発を図る。